



霧が丘

令和3年12月24日
横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
校長 関口 和弘

多様性の尊重が新しい価値を生み出す

准校長 岸 俊介

11月下旬、鬼籍に入られた歌舞伎俳優の中村吉右衛門さん。その代表作と言われるテレビ時代劇「鬼平犯科帳」を私はその昔よく見ていました。鬼平こと長谷川平蔵を演じる中村吉右衛門さんの迫力のある、それでいて人間味を感じさせる演技が思い出されます。

鬼平犯科帳といえば、私が真っ先に思い出すのは、実は長谷川平蔵ではなく、テレビ時代劇の最後に流れるエンディングの映像です。ジプシーキングスの「インスピレーション」にあわせて、江戸の四季の風景が映し出されるあのエンディングです。どこか物悲しいような「伝統的なフラメンコを基調とした」ギターが奏でるメロディと江戸の情緒あふれる風景が絶妙にあっていたのを思い出します。

江戸時代の風景と「伝統的なフラメンコを基調とした」ギターがあう、というのは若いころの私の想像を超えていました。私には、江戸時代にぴったりあうものは三味線、和太鼓…といった和楽器だろうという固定観念があったからです。何を大袈裟な…と思われるかもしれませんが、鬼平犯科帳のエンディングから私は「世の中には自分の思いつかないような素晴らしいものがある」「自分の発想など限界がある。様々なことを見聞きしないといけない」ということを体感していたのです。

ところで横浜市の教育の方向性は「多様性を尊重し、つながりを大切にした教育を推進します」です。多様性を大切にし、それを自らに取り込むことは、固定観念を打ち破り新たな可能性をもたらしてくれます。きっと鬼平犯科帳にジプシーキングスをあわせた人物は多様性を尊重する方だったのでしょ。多様性を尊重し多様な価値観に敬意を払うこと、前例にとらわれたり周りの言うことに左右されたりせず「それもいいね」「それも面白いね」「それを取り入れてみよう」と自由に柔軟に考えることができたから新しい価値を生み出したのでしょ。多様性を尊重することが、自分や社会を進化させ、新しい価値を生み出すのだと思います。そして生み出された新たな価値が自分や社会を豊かにするのだと思います。

令和3年も残りわずか。まだまだコロナ禍の心配が残る年の瀬となりましたが、何よりも子どもたちが、そして皆様が心穏やかに新年を迎えられることを願っています。令和4年もどうぞよろしくお願いいたします。

■おめでとうございます■

「全国中学生税の作文」において、9年生蛭田 柚菜さんの「豊かな社会をつくるために」が、みどり青色申告会会長賞を受賞しました。おめでとうございます。

《冬季休業中の学校閉庁日について》

- ・12月27日(月)28日(火)、1月4日(火)、5日(水)
- ・この期間は、原則として職員が不在となります。
- ・緊急の場合は、北部学校教育事務所(☎944-5978)へご連絡ください。

《冬休み中のお願い》

- * お子様が新型コロナウイルス感染症(陽性)と診断された場合は学校に連絡してください。
 - * If your child has been diagnosed with COVID-19, please contact the school.
 - * 如果孩子本人感染了「新型冠状病毒肺炎」、请务必向学校电话汇报。
- 連絡先 霧が丘学園 【小学部】☎921-8002【中学部】☎921-8004
- ・12月27日・28日、1月4日・5日については【北部学校教育事務所】☎944-5978
 - ・12月29日～1月3日については、1月4日以降に【北部学校教育事務所】☎944-5978

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】
各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。
<霧が丘学園ホームページ>
URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード